

日本 LCA 学会・ニューツーリズム研究会

ツーリズムの CO₂ 排出量の算定方法に関する討論会

日 時: 2013 年 3 月 21 日 13:30~17:15

場 所: 工学院大学新宿キャンパス A0514

参加費: 無料

観光産業は、旅行・宿泊・飲食・アミューズメント・土産品等の産業を含む裾野の広い産業です。2011 年 3 月の東関東大震災以降、外国人旅行者が減少していますが、2010 年の旅行消費額は約 24 兆円とされ、付加価値誘発効果で見ると 25.5 兆円、対名目 GDP 比率 5.2% の大きな産業です。2010 年 6 月に閣議決定された「新成長戦略」の 7 つの戦略分野の一つとして「観光立国・地域活性化戦略」が選定されて以来、2012 年 7 月の閣議でも「地域の特性を活かし、かつ多様化する旅行者ニーズに即した観光を提供するニューツーリズムの振興」が重点施策として確認されました。現在、国土交通省・観光庁は、ニューツーリズムとして（エコツーリズム、グリーン・ツーリズム、ヘルスツーリズム、スポーツツーリズム、ファッション・食・映画・アニメ・フラワー等）と、多様な形態の観光を推進しています。

日本 LCA 学会・ニューツーリズム研究会は、これらのニューツーリズムの現状を調査し、また各種のニューツーリズムの CO₂ 排出量を算出することを活動内容として 2010 年 7 月に活動を開始しました。研究会では、まず旅行（ツアー）の CO₂ 排出量の要因を大きく「移動」、「食事」、「宿泊」、「観光」からなるものとし、それぞれの要因ごとの CO₂ 排出量の計算方法を検討してきました。そしてその成果を、昨年(2012 年)12 月に 160 ページの「中間報告書」としてとりまとめました。

この討論会では、研究会での成果を報告し、今後のツアーの「CO₂ の見える化」のあり方についてご参加の皆さんと討論したいと思います。ツアーと環境の関係にご関心がある多くの方々にご参加頂けますよう、お願い申し上げます。

日本 LCA 学会・ニューツーリズム研究会

主査 稲葉 敦 (工学院大学)

プログラム(予定):

13:30-	開会挨拶とニューツーリズム研究会の紹介	工学院大学	稲葉 敦
13:45-	ニューツーリズムに関する取り組みについて	国土交通省観光庁	水口幸司
14:15-	ツアーの CO ₂ 排出量の算定方法の概要	未踏科学技術協会	水野建樹
15:00-	「移動」の CO ₂ 排出量の算定方法	名古屋大学	柴原尚希
15:15-	「宿泊」と「食事」の CO ₂ 排出量の算定方法	工学院大学	稲葉 敦
15:45-	休憩(15 分)		
16:00-	総合討論		
	(事例研究) ツアーの CO ₂ 排出量の分析	工学院大学	稲葉 敦
	(事例研究) ツアーの CO ₂ 排出量の表示	名古屋大学	森本涼子
17:15	閉会		

参加費： 無料

資 料： 希望者には実費にて販売します。

「ニューツーリズム研究会中間報告書(白黒 160 ページ)」 3,000 円

参加希望の方は、①連絡先、②資料購入の有無を記入して、下記宛 FAX または E-mail でお申し込み下さい。

日本 LCA 学会事務局 E-mail ilcaj@sntt.or.jp

FAX 03-3597-0535

または

工学院大学工学部環境エネルギー化学科 稲葉研究室 (担当) 河北 真美

E-mail mami.kawakita@gmail.com

FAX 03-3340-2679

<< 参加申込書 >>

日本 LCA 学会・ニューツーリズム研究会

「ツーリズムの CO₂ 排出量の算定方法に関する討論会」

[どちらかに○を付けて下さい]

資料の中間報告書(3,000 円)： 購入します 購入しません

氏名

所属

連絡先住所

電話番号

FAX

電子メール